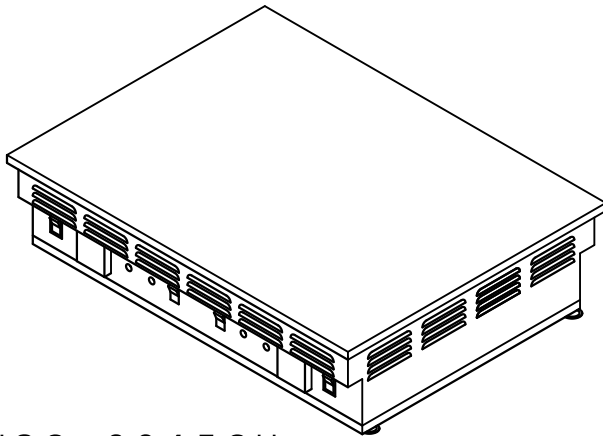


ホットステージ

品番 HSG-4530CU
HSG-6045CU

このたびは、「ホットステージ」を、お買い上げ頂きましてありがとうございます。製品を末永く安全に使用していただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解した上で正しくお使い頂き、いつでも取り出せるところに、保管しておいてください。





HSG-6045CU

目次

特に注意していただきたいこと	1～2
各部の名称と仕様	3
設置について	3
ご使用方法	4～6
日常の点検・お手入れ	6～7
故障・異常の見分け方と処置方法	8
長期間使用しない場合	9
アフターサービスについて	9
保証書	10

《ご使用のまえに》または《安全に正しくお使い頂くために》

製品を正しくお使い頂くためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



一般的な注意



火災注意



高温注意



一般的な禁止




触手禁止





必ず行う


■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)


⚠ 警告


 ■本体に直接水をかけない。
水場使用禁止 感電・火災の原因となります。


 ■分解・修理・改造は絶対にしない。
分解禁止 感電・火災・けがの原因となります。
故障と思われたときは、お買い求め先にご連絡下さい。


 ■電気工事業者による第3種接地工事を実施する。
接地する アースが不完全な場合、故障や漏電のときに感電する恐れがあります。


 ■電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭いてから使う。
火災の原因になります。


 ■定格30 A以上の接地3Pコンセントを単独で使用する。
コンセント部が異常発熱し発火することがあります。


 ■吸排気口やすき間にピンや針金などの金属物、異物などを入れない。
ショート・感電のおそれがあります。


 ■延長コードは、一芯の断面積が 3.5mm^2 以上のコードを使用する。
細いコードを使用するとコードが異常発熱し発火することがあります。

 ■電気工事は「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」および取扱説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。
電源回路の容量不足や施工不備があると、感電・火災の原因になります。

 ■電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電やショートして、発火することがあります。

 ■電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。
感電やショートして、発火することがあります。

 ■単相交流200V以外で使用しない。
感電・火災の原因となります。

 ■本体の移動時は電源プラグをコンセントから抜く。
電源プラグ・コードに張力が加わり、ショート・発火の原因となります。

■ 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください。)

 警告




■使用後は電源スイッチ、ブレーカーの「切」を確認する。

火災の原因となります。



■機器の上やまわりには、可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶など）のものは置かない。

焦げたり、燃えたりして爆発や火災の原因となります。

 注意



■電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートして、発火することがあります。



■使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

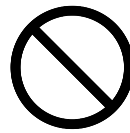
絶縁劣化による、感電・火災の原因となります。



触手禁止

■使用後しばらくは、プレートやその周辺部品に触れない。

余熱によりやけどすることがあります。



■通電中・調理中は機器のそばを離れない。

調理中のものが焦げたり、燃えたりして火災になる場合があります。



■使用中は絶対に、機器内部の部品などに手を入れない。

感電するおそれがあります。



火災注意

■調理専用機器ですので調理以外の用途には使用しない。

過熱による焼損や火災などの原因となります。

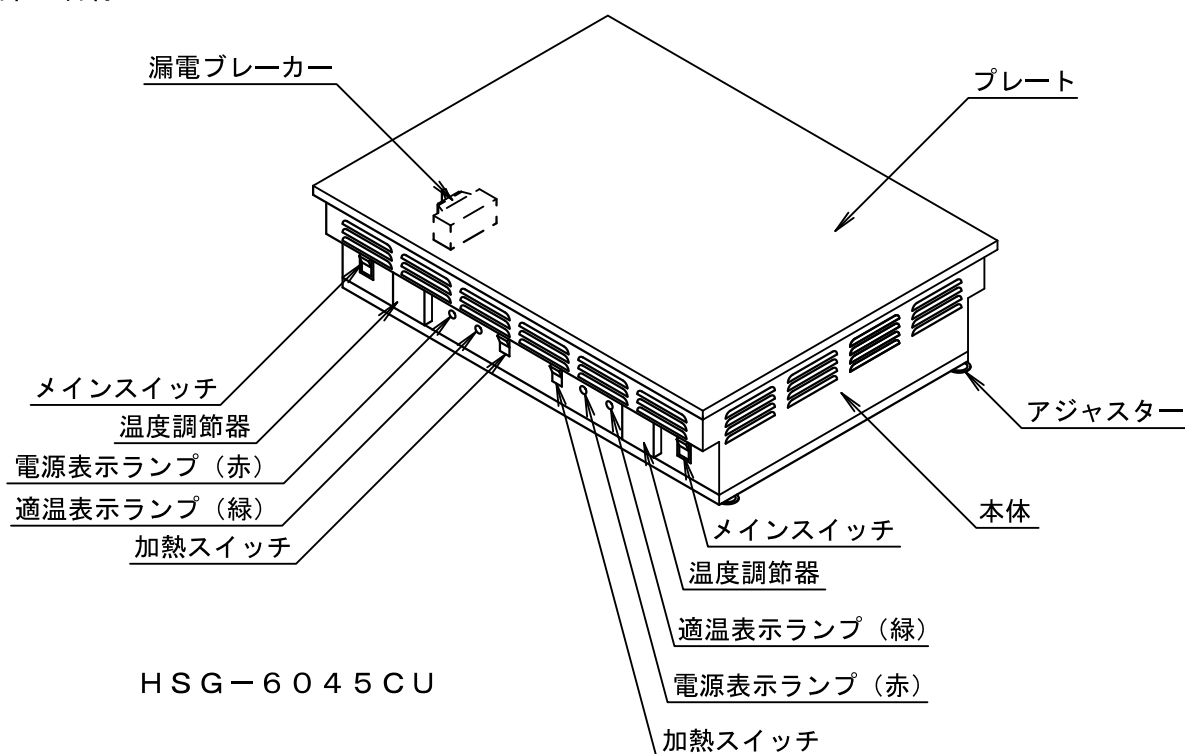


■使用中に機器が異常に高温になったり、異常音を感じられたときや、地震・火災など緊急の場合は、あわてずにブレーカーを切り電源プラグをコンセントから抜き使用を中止する。

故障・異常の見分け方と処置方法（8ページ）に従って下さい。

■ 各部の名称と仕様

■各部の名称



■仕様表

記 載 事 項	記 載 内 容	
製 品 名	ホットステージ4530	ホットステージ6045
製 品 番 号	HSG-4530CU	HSG-6045CU
定 格 電 圧	単相200V	
定 格 周 波 数	50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	2000W	4000W
電源コードの長さ	1.8m	
外 形 寸 法 (mm)	W450×D300×H165	W595×D450×H165
質 量 (kg)	23	46

■ 設置について

■設置前の準備

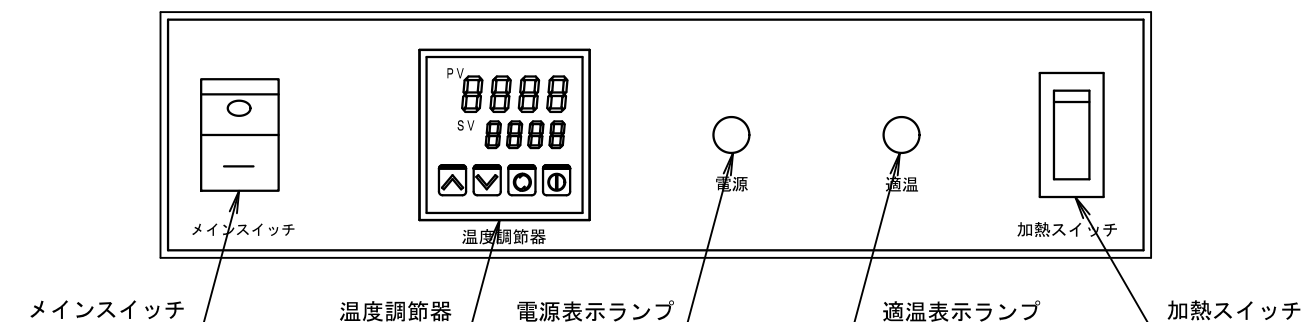
- ・ 機器をダンボールから取り出して包装部品全てを取り除き、付属品を確認してください。

■設置場所

- ・ 棚の下など落下物のある所を避けてください。火災になることがあります。
- ・ 樹脂製の照明器具の下でのご使用はお避けください。
照明器具のかさ等が変形することがあります。
- ・ 安定のよい丈夫で水平な台の上に設置してください。
不安定な所や傾いた所に設置すると機器が傾いてやけどやけがをすることがあります。
- ・ 器具が水平になるようにアジャスターで調節してください。
- ・ 水がかかる所でのご使用はお避けください。
機器内部に水が浸入すると漏電や故障の原因になります。

■ ご使用方法

■ 操作部分名称とはたらき



名称	操作方法とはたらき
メインスイッチ	主電源スイッチの役割、ONにすると温度調節器が点灯します
電源表示ランプ	加熱スイッチを「ON」にしますと点灯します
加熱スイッチ	ONするとヒーターが加熱を開始します
温度調節器	銅板表面の温度を1℃刻みで設定可能で、その設定温度に安定させる装置で下段(緑色)表示が設定温度、上段(赤色)表示が現在の表面温度を表示します。
適温表示ランプ	銅板の表面温度が設定温度の±1℃以内に達すると点灯します。

■ ご使用前の準備

- ・機器のスイッチが全て「OFF」であることを確認してください。
- ・電源プラグを適正配線されたコンセントに差し込んでください。(单相200V 30A)

■ 操作方法

- ①漏電ブレーカーを「入」にしてください。
- ②メインスイッチを「ON」にしてください。温度調節器が点灯します。
- ③加熱スイッチを「ON」にしてください。電源ランプが点灯し、ヒーターが加熱を開始します。同時に、温度調節器が動作します。(5ページ「温度設定の変更方法」をご参照ください。)

【ご注意】



この温度調節器は、ヒーターの温度上昇カーブを検知して自動的にON-OFFしながら表面温度をコントロールしており、切替えのスイッチ音が頻繁に鳴りますが、問題はありません。又、ご使用開始時(銅板が冷たい状態)のみ、センサー部分と銅板の熱伝導率の差による、オーバーシュート(5~10℃程度、設定温度を超えた温度になる)が発生しますが、安定時には発生しません。

- ④電源を切るときは、加熱スイッチとメインスイッチを「OFF」にしてください。



高温注意

【ご注意】

加熱スイッチを「OFF」にされても、銅板の表面温度はすぐには下がりません。やけどや熱に弱い物を上に置いたりしないようにご注意ください。
※170℃→常温(20℃)まで自然冷却させますと4時間程度必要です。

■ ご使用方法

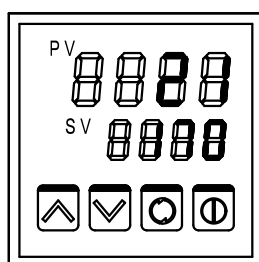
■ 温度設定の変更方法

【ご注意】




この温度調節器は、初期設定が複雑なため、工場出荷時に設定温度以外の機能をロックしていますが、設定温度の変更時に下記の記述されているキー以外は触れないでください。また、二つのキーを同時に押すなどしますとロックが解除され初期設定が維持できなくなる恐れがありますので、行わないでください。


設定温度を変更される場合は、以下の要領で行ってください。

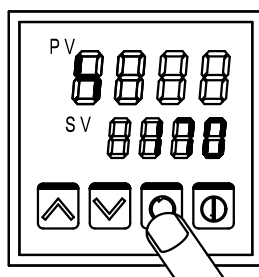




- ①メインスイッチを「ON」にして温度調節器が点灯していることを確認してください。

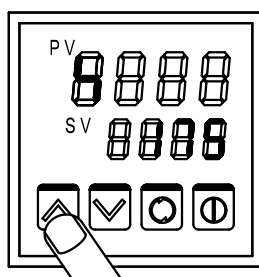
【注意】

キーの右端  を押しますと、温度調節器にOFFが表示され、温度調節器が動作しなくなりますので押さないでください。

誤って、押しすぎてしまいOFF表示が出た場合は、 キーを長押（1秒程度）して温度表示を表示させてください。



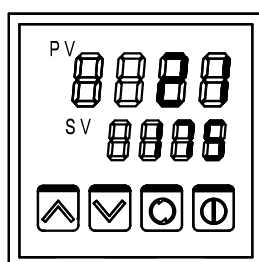
- ②右から二つ目の  キーを一度だけ押してください。押しますと、現在温度が消え、左上に  マークが出ます。



- ③この状態で△キーと▽キーを押してご希望の温度設定を行ってください。

【ご注意】

キーを押し続けると、高速度で数字が変化しますので、設定温度付近では、ステップするように押して下さい。



- ④設定終了後は、再び  キーを一度だけ押してください。再び現在温度が表示され設定が完了します。

■ ご使用方法

■ 銅板の使用前の準備について

1. まず銅板を空焼きします。
 - ・温度は初期設定（170℃）で行います。
 - ・油は後で塗りますので、この時点では必要ありません。
 - ・銅板の色が変わってきますが、しばらく放置します。（150℃～170℃で約20分程度）
2. 銅板全体の色が変わったら、銅板全面にサラダ油をたっぷり塗ります。
 - ・キッチンペーパーなどで油を銅板表面全体に塗ってください。
 - ※銅板表面が高温になっていますのでやけどに注意してください。
3. 約20分～30分程度、銅板を焼きます。
 - ※油を焦がさない様に注意してください。
 - ※途中、油が減ってきたら補充してください。
4. かたくしぼった濡れ布巾で表面に残った油を拭き取ります。
 - ※銅板表面が高温になっていますのでやけどに注意してください。
5. 練習を兼ね、ならし焼をします。
 - ・最初は油（サラダ油）を多めに塗ります。
 - ・やわらかい粉（生地）は、くっつきやすいので、ならし焼の当初は硬めにといたものにします。
 - ・十分に銅板がなじんだら、順次、本来の生地の硬さに合わせていきます。

☆ならず途中でくっついてしまったら

- ・一度焦げつかせると同じところが何度も焦げつきます。
- ・表面的に焦げがとれたように見えても、うすい焦げが残っていることが多いので、硬めの濡れ布巾などで完全に除去してください。
- ※金属のへら（先の尖ったもの）等は使用しないでください。銅板表面に傷をつけてしまいます。
- ・まず焦げを完全に除去してから、上記の手順を1からやり直してください。

■ 日常の点検・お手入れ

機器の性能を維持し、衛生かつ漏電事故や機器の故障、劣化などによる異常発生を未然に防止するため、日常点検および定期清掃は必ず行ってください。

■ 点検・お手入れの際の注意事項

- ・日常の点検・お手入れは、必ず行ってください。
- ・故障又は破損したと思われる場合は、使用を中止し、メインスイッチ・加熱スイッチをOFFにし、漏電ブレーカーを「切」にした上で、8ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」をご参考に対処してください。
- ・不完全な修理は危険です。不具合が発生して処置に困る場合は、お買い上げになった販売店にご相談下さい。
- ・点検お手入れの際には、必ずメインスイッチ・加熱スイッチをOFFにし、漏電ブレーカーを「切」にし、電源プラグをコンセントより抜いてから、機器を冷ましてから行ってください。銅板は電源を切ってもすぐには冷めません。やけどには十分注意してください。

■ 点検

- ・電源コードが傷ついたり、プラグが破損していないか等を確認してください。
- ・ご使用開始時に電源コード、電源プラグ、スイッチ、表示ランプ等が正常に動作することなどを確認してください。
- ・銅板の表面温度が設定温度を極端に超えても、温度が上がり続ける場合は直ぐに加熱スイッチ、メインスイッチをOFFにしてください。

■ 日常の点検・お手入れ

■ お手入れ

・ 銅板表面

ご使用后、銅板表面に焼けカスやコゲツキなどがありましたら、まだ銅板表面が熱いうちに、木べらなどを使用して完全に取り除き、更に冷めてから、固く絞った濡れ布巾で全体をふき取ってください。このとき、やけどには十分注意してください。また、金属へらなど無理に擦ったりしないで下さい。表面がキズつきますと、ケーキの焼き面にキズと同じ色むらが出る場合があります。お手入れ後は、十分乾燥させた後、食用油を薄く塗っておいてください。

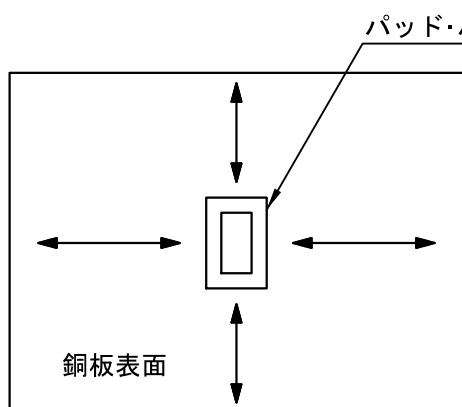
※銅板表面に付着し、日常清掃では取れない汚れの場合は、研磨用パッドをご使用いただき清掃をお願いいたします。

研磨用パッドは表面に付着した頑固な汚れ・サビなどを『研磨』する研磨用具です。研磨用パッドを使用し表面を研磨する場合には銅板表面に研磨傷が着かない様に同一方向に均一に力がかかる様に研磨作業をお願いいたします。

研磨作業時には食用油・水・キューブアイスなどを研磨面に落とし、銅板表面に研磨傷がつかないようにご注意ください。

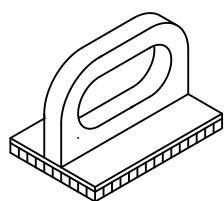
研磨作業は最小限のご使用をお願いいたします。研磨しすぎると銅板表面に研磨傷が付いたり、銅板表面が凸凹になり、調理時に色むらなどが出る可能性があります。

研磨作業後は、研磨作業時に出た汚れなどをきれいに拭き取り、食用油をうすく塗ってください。

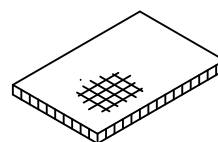


注：同一方向に均一に力がかかる様に研磨作業をお願いいたします。

注：円を描くように磨いたりされますと、銅板表面に磨き傷がつきます。



【パッドホルダー】



【研磨用パッド】
ナイロン不織布
#400～#800程度

・ 本体など

空拭きが原則ですが、表面に水分が残らない程度まで、固く絞った濡れ布巾で、表面に付着したタネなどを取り除いてください。

■ 故障・異常の見分け方と処置方法

現象 原因	処置方法										
	通電しない	加熱スイッチをONにしても電源ランプが点灯しない	メインスイッチを「ON」にしても温度調節器が点灯しない	電源コードが異常に熱い	温度調節器ができない。温度制御できない。	温度調節器がセットできない	漏電ブレーカーが作動する	銅板が熱くならない	設定温度になっても適温ランプが点灯しない	温度調節器が点灯しない。または正常に表示しない	
電源プラグが抜けている	○	○	○			○	○				電源プラグを差し込む
電源プラグが抜けかけている	○			○			○				電源プラグを再度差し込む
電源コードの断線	○	○	○			○	○				販売店に連絡する
元ブレーカーが入っていない	○	○	○			○	○				元ブレーカーを入(ON)にする
機器ブレーカーが入っていない	○	○	○			○	○				機器ブレーカーを入にする
適正配線工事が施されていない	○	○	○	○			○				電気工事店に連絡する
メインスイッチ不良	○	○	○				○				販売店に連絡する
温度調節器が不良			○		○	○	○	○	○		販売店に連絡する
温度センサーの外れ、断線					○	○			○		販売店に連絡する
ランプ切れ		○							○		販売店に連絡する
加熱スイッチ不良	○	○					○				販売店に連絡する
リレー不良					○		○				販売店に連絡する
内部配線の断線	○	○	○					○	○	○	販売店に連絡する
ヒーターの絶縁不良							○				販売店に連絡する
漏電ブレーカーの不良	○	○					○				販売店に連絡する
ヒーターの断線								○			販売店に連絡する

■ 長期間使用しない場合

- 長期間使用されない場合は各部を清掃し、加熱スイッチ、メインスイッチ、漏電ブレーカーを切り、電源コードのプラグをコンセントより抜いて保管して下さい。

■ アフターサービスについて

■ サービス（点検・修理など）を依頼される前に

- ・サービスを依頼する前に8ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項でもう一度確認の上、それでも不具合な場合あるいはご不明な場合は、ご自分で修理をなさらないで買い上げの販売店にご連絡下さい。
- ・アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせ下さい。
 - ① 製品名・製品番号（銘板に表示のもの）
 - ② 住所・氏名・電話番号・道順
 - ③ 現象（できるだけ詳しく）
 - ④ 製品購入日・販売店・訪問希望日・時間帯

■ 保証について

- ・「正常なご使用状態」において、しかも「製造上の責任」により発生した機器の故障にかぎり、お買い上げ日より「1ヶ年無償修理」といたします。ただし次の場合は保証期間中でも「有償修理」といたします。
 - ① 誤った使い方をされたときの故障
 - ② 移動によって生じた損傷・故障
 - ③ 改造された場合の故障
 - ④ 天災による損傷・故障※修理によって機能が維持できるときは、お客様のご希望により有料で修理いたします。

■ 補修用性能部品の最低保有期間について

- ・このホットステージの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。

■ 連絡先

- ・ホットステージをお使いになった上で、なにか不明な点や不具合な点がございましたら、お買い求めになった販売店か当社へ連絡して下さい。

ブルマック株式会社

本 社／〒570-8585 大阪府守口市東郷通2丁目7番30号
TEL.(06)6998-9303 FAX.(06)6998-9306
東 京／〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4新福神ビル9F
TEL.(03)3255-5310 FAX.(03)3255-6722